

【承認した地域産業活性化計画の概要】

「足立区地域産業活性化計画」（足立区） 【計画期間:令和3年度～令和5年度】

足立区では、コロナ禍の影響等で従前の事業活動が出来なくなった企業の販路拡大やオンライン活用促進が求められている。また、多様化する創業ニーズに対応した支援や、人口比率が増加しているシニア人材の活用を広げる支援等が必要である。そこで、社会情勢の変化により生じた地域産業への新たな課題の解決に向けて、「販路開拓支援」「起業・創業の促進」「事業者の経営力強化」「人材活用支援」に取り組んでいく。



足立ブランド 見本市出展の様子



創業者経営力アップ支援事業 募集案内

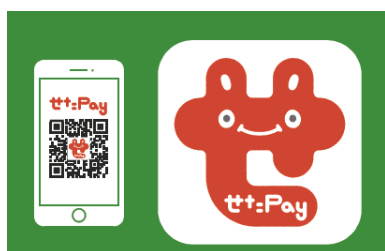
- 1 販路拡大支援
国内・海外販路拡大支援事業（PR 活動、製品改良、販路開拓などの伴走支援）、見本市等出展助成事業（オンラインを含む各種展示会出展や EC サイト出店に対する助成）、足立ブランド認定推進事業（PR 活動、オンライン商談会・展示会の実施等） 等
- 2 起業・創業の促進
起業家育成事業（創業者に対する賃料補助及び経営指導、空き店舗マッチング支援等）、創業支援施設の管理運営事業
- 3 事業者の経営力強化
ビジネス機会創出支援事業（企業訪問相談、企業マッチング会開催等）、イノベーション推進事業（新製品・新技術開発に係る個別相談や補助金等）
- 4 人材活用支援
人材活用支援事業（技術・能力を活かし社会貢献するシニア人材と企業のマッチング支援、企業向け個別相談 等）

「世田谷区地域産業活性化計画」（世田谷区） 【計画期間:令和3年度～令和5年度】

世田谷区は、小売業や飲食サービス業などの区民生活に関わる業種が多くを占めており、コロナ禍でダメージを受けた業種の売上回復や、コロナ禍で意欲はあるが、身動きがとれない事業者への支援、さらに新たに生じた社会課題への対応などが課題となっている。そこで、区内産業を担う様々なステークホルダーが課題解決に向けて意見を出し合うネットワークの強化をはじめ、経営力の強化・活性化や、区民生活を支える産業への支援を行うことで、地域産業の活性化を図る。



せたがや産業創造プラットフォームの取組



世田谷のお店を応援するキャッシュレス地域通貨「せたがや Pay」

- 1 地域産業活性化ネットワークの構築と強化
せたがや産業創造プラットフォーム（オンラインツールやオフラインイベントを活用した異業種連携の促進）、空き家等の遊休資産の活用による地域交流の場の創出の検討及び地域の持続的発展の促進
- 2 経営力の強化と活性化
リスタート・トータル支援（経営改革に向けた実務専門家による伴走支援及び経費の補助）、業態転換及び新ビジネス創出支援補助、ビジネスマッチングイベント出展支援事業補助 等
- 3 区民生活を支える産業への支援
せたがや Pay 機能拡充による区内事業者支援、エシカル商品・サービスの普及啓発支援（事業者紹介、普及啓発イベントの実施等）

「町田市地域産業活性化計画」（町田市） 【計画期間:令和3年度～令和5年度】

町田市は、交通利便性の高さや良好な住環境を背景に、商業を中心に市内産業の発展を遂げてきた。しかし近年、近隣都市との競争激化やECの普及拡大などにより、強みであった商業に陰りが見え始めている。また、新型コロナウイルス感染症による影響の他、市民の消費行動の変化や技術の進歩等により、販路開拓や新分野への進出など、競争力の強化が課題となっている。このような状況において、産業振興機関や事業者、大学等研究機関のネットワーク強化を促進するとともに、次世代の担い手を育成しながら、起業・創業支援や既存事業者の操業安定・成長を支援することで、地域産業の活性化を目指す。



創業支援施設
「町田新産業創造センター」



2020年度町田市トライアル発注認定商品

1 起業・創業の促進

創業支援ネットワーク構築事業（関係団体との連絡会議、セミナーの開催等）、創業支援事業（創業支援施設「町田新産業創造センター」の運営、スタートアップの販路拡大に係る各種支援等）

2 事業者の販路拡大・事業成長支援

産業見本市出展支援事業、企業等立地促進事業（事業所の新設・拡大等に係る奨励金）、事業承継支援事業（セミナーの実施、戦略策定やM&Aの仲介等に係る経費の補助）等

3 事業者の付加価値向上支援

町田市トライアル発注認定事業（新規性の高い優れた新商品を生産する事業者を支援）、産業財産権取得支援事業（出願に関する費用の補助）、多世代マッチング支援事業（キッズアントプレナープログラム、ビジネスアイデアコンテストの実施等）

「羽村市地域産業活性化計画」（羽村市） 【計画期間:令和3年度～令和5年度】

羽村市には、多種多様な製造業が集積し、市の財政の一端を担ってきた。しかし、グローバル経済の進展による企業間競争の激化や産業構造の変化を背景に、事業所数が減少傾向であり、コロナ禍の影響により更に企業の統廃合が進むことも考えられる。一方で、これまで市が行ってきた取組により、行政と企業のコミュニケーションや企業間のネットワーク化が進んでいる。今後はこれらを更に強化するとともに、企業の成長発展・経営力の強化や新しい活力の創出支援を行うことで、地域産業を活性化していく。



ものづくり産業の集積地域



市内製造業交流会の様子

1 企業支援ネットワークの強化

企業活動支援事業（事業所への個別訪問による経営指導、専門家派遣等）、地域産業振興懇談会（関係機関のネットワーク構築・強化）

2 成長発展・経営力強化支援事業

市内製造業交流会（マーケティングセミナーの開催等）、地域イノベーション創出事業助成金・連携事業（新事業展開・新分野進出、生産性向上のための取組への助成等）、販路開拓支援助成金、技術力向上及び人材育成支援助成金（従業員の研修受講・資格取得等の助成）

3 新産業創出・企業誘致

創業支援事業（セミナー・交流会の実施）、創業支援補助金（創業者への設備導入費等の助成）、企業誘致促進制度奨励金（新しく指定地域内に立地する企業等への奨励金の交付）

（各区市が策定した地域産業活性化計画に基づく事業の実施については、都及び各区市の予算についての議会の議決を受け、確定するものです。）